

特集2

「住みつなぐまち、高島」をめざして！

第2期高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略

を策定しました

平成27年度から5年間推進してきた第1期総合戦略に引き続き、令和2年度から5年間を計画期間とする「第2期高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この総合戦略は、市の行政計画として、特に人口減少を抑制する「対策」と、社会構造の変化への「対応」についての方針や施策を掲げています。

基本目標4分野、それぞれに3つずつ合計12のプロジェクトを設定し、数値による重要業績評価指標（KPI）により5年間の達成度を評価・検証します。

図 総合戦略課

☎ (25) 8114



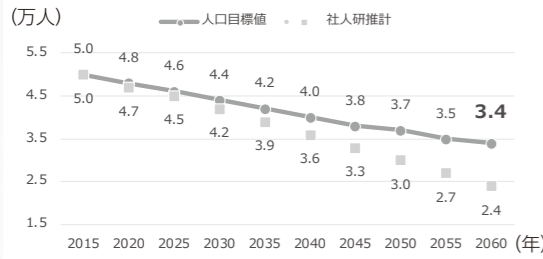
ギモン1

そもそも「総合戦略」って？

まち・ひと・しごと創生法に基づき策定する計画で、人口減少と東京一極集中を是正するとともに、将来にわたって活力ある日本社会をつくり、住みよい地域を維持していくために策定します。

市では、人口ビジョンや地域経済の状況などを統計データを基に明らかにした上で、優先的に取り組むべき施策を記載しています。

また、この総合戦略を策定することで、国の地方創生関係の交付金や企業版ふるさと納税などさまざまな支援制度が活用できます。



市の将来の人口展望

○人口目標値：市が設定した人口の目標値
○社人研推計：国立社会保障人口問題研究所による人口の推計



TMTの協議の様子



令和元年度に行った第1期総合戦略の評価検証を参考にしながら、さまざまな立場、年代の方々の意見をもとに策定しました。

最新の統計データに基づく分析や、高校生アンケート、市政モニターアンケート、外部有識者会議「サステイナブル高島ネットワーク会議」委員のご意見、さらに市役所若手職員による研修チーム「TMT（タカシママネジメメントチーム）」の研修で行ったデータを活用した政策立案の内容も取り入れています。

ギモン2

どうやって策定したの？

ギモン3 総合戦略はどんな内容なの？

高島市の総合戦略は、4つの基本目標を達成するために12のプロジェクトを設定し、それぞれに取り組む内容を記載しています。

基本目標1 稼ぐ地域をつくることと、安心して働けるようにする

KPI 市内の就業者数が最終年度に9,200人
水と緑、食や歴史を活かした観光まちづくり
高島を全国・世界に売り出す
企業誘致・創業支援・雇用創造等推進

基本目標2 高島とのつながりを築き、高島への新しい人の流れをつくる

KPI 市内の社会増減を5か年で0（ゼロ）
地域連携による幼保小中高大キャリア教育
びわ湖高島ブランド発信
コンシェルジュによるきめ細やかな移住促進

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる、人に優しい高島をつくる

KPI 年間出生数300人を維持
子育てするならやっぱり高島
誰もが自分らしく輝けるまちづくり
人に優しいまちづくり

基本目標4 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

KPI 住民自治協議会を6地域で設立
スポーツで健康まちづくり
高島らしい地域実現
持続可能なまち高島実現

紹介した8つのプロジェクトの詳しい内容や、他の4つのプロジェクトの事業など、詳しくは市のホームページに掲載している『第2期高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略』をご覧ください。



人に優しいまちづくりプロジェクト

新規 地域共生社会体制構築事業
「つむぎあいプロジェクト」として多様な支援機関の協働による相談支援体制の構築と地域力の強化を推進



スポーツで健康まちづくりプロジェクト

新規 身近な森林保全活用事業
琵琶湖の水の約3分の1を生み出す森林を活用したクアオルト健康ウォーキング事業を新たにスタート
(クアオルトはドイツ語で療養地。身体に適度な負荷をかける運動を行い健康増進につなげる事業。)



高島を全国・世界に売り出すプロジェクト

継続 特産品海外販売戦略事業
香港・シンガポールを中心に高島市特産品の販路を開拓
新規 特産品電子商取引促進事業
高島市特産品を全国で販売するための電子商取引を推進



高島の地酒

水と緑、食や歴史を活かした観光まちづくりプロジェクト

新規 戦国体験ツーリズム事業
大河ドラマ「麒麟がくる」を契機とした戦国体験ツアーの実施、情報発信
継続 インバウンド誘客促進事業
台北国際旅行博出展、中華大との連携、香港での情報発信、誘致活動

高島らしい地域実現プロジェクト

新規 新たな住民自治の仕組みづくり事業
地域住民の支え合いによる新しい地域自治体制を構築するため、区長連絡会や住民自治協議会を設置し活動を支援



子育てするならやっぱり高島プロジェクト

拡充 子育て応援利用者支援事業
結婚や子育て事業の情報提供や相談・援助、各関係機関との連携、子育てアプリの導入
継続 地域少子化対策重点推進事業
結婚後市内で居住する世帯への家賃や引っ越し費用等の補助
※妊婦健診の全額助成、保育料の完全無料化、中学生以下の医療費無償化、病児保育などの子育て支援策も継続実施

びわ湖高島ブランド発信プロジェクト

拡充 高島とつながる関係人口創出・拡大推進事業
関係人口「高島縁人」登録を推進し、地域団体とのマッチングやふるさと納税寄付者向けのツアーを開催



縁人ツアーのようす

地域連携による幼保小中高大キャリア教育プロジェクト

拡充 地域連携による高校生キャリアデザイン事業
地元事業者と高校生の対話の場づくりや高校生ゼミの開催、「生きる力」を育む取り組み
新規 大学生等によるたかしま創生事業
大学生等のアイデアや知見を活かした取り組みを実施することで、大学生とのつながりを構築

ギモン4

具体的に何をやるの？

令和2年度から新たに取り組む事業を中心に、代表的なプロジェクトと事業を紹介します。



①②インバウンド誘客促進事業③子育て応援利用者支援事業④地域連携による高校生キャリアデザイン事業⑤特産品海外販売戦略事業



ギモン5

どうやって推進していくの？

高島市では第2期総合戦略の確実な目標達成のため「高島市総合戦略推進本部」を新たに設置し、施策の推進を進行管理していきます。
また、第1期に引き続き、民間企業、行政、教育機関、金融機関、メディアなどさまざまな分野の有識者が構成する「サステイナブル高島ネットワーク会議」を設置し、外部委員による評価検証もあわせて行います。

人口減少の影響により、今後さまざまな課題が起きることが予想されます。この課題を一つ一つ解決・緩和させることで、安心して住み続けられる、持続可能なまち高島を実現していきます。
皆さんもぜひ総合戦略をお読みいただき、施策の推進や目標の達成にご協力をお願いします。

